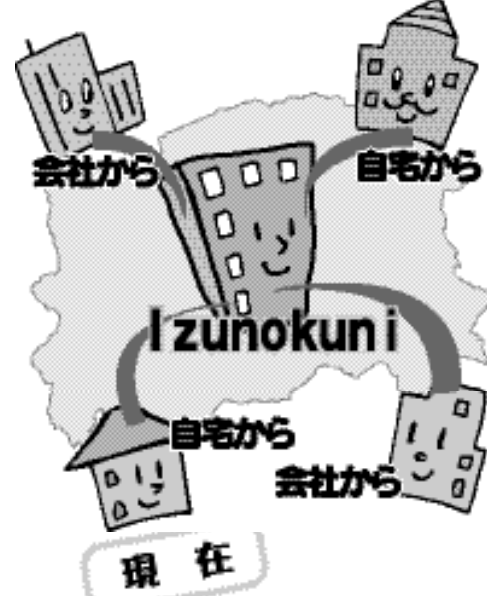


# いつでもどこでも申請・届け出

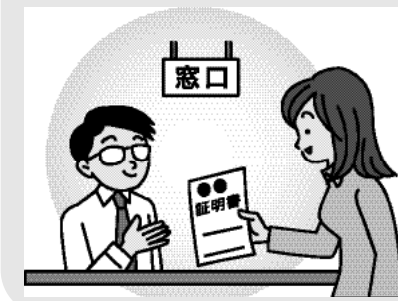
【問合せ】市役所情報システム課 電話 0558 76 8015

伊豆の国市では、県内の市町が共同で運営する「静岡県電子申請共同運営協議会」に参加して、申請・届け出の一部をインターネットから受け付けするサービスを平成19年1月11日(木)正午から始めます。

今までの窓口や郵送での手続きに加え、自宅や職場から、休日や夜間でも24時間365日、市への手続きができるようになります。サービスを利用するには、インターネットから初回利用時に利用者登録を行い各種の申請や届け出をしてください。申請後は、自分の行った申請の処理状況をインターネットでいつでも確認することができます。



行政サービスを受けるためには、市役所の窓口まで行って、申請や届け出などの手続きをするか、郵送で送る必要があります。



窓口や郵送のほかに、自宅や職場から、インターネットを利用して、いつでも手続きをすることができます。

住民票の写しや証明書などの交付物受け取りは、市役所での受け取りとなります。審査が終了すると市からおらせの電子メールが届きますので、審査結果を確認後、受け取りにきてください。申請、受け取りができるのは、本人か同一世帯の人に限りです。  
 取り 【平日】各庁舎窓口(通常業務時間内)  
 【休日】各庁舎休日・夜間受付窓口(8:30~17:15)  
 \*ただし、戸籍関係は平日の受け取りに限りです。



## 電子申請の流れを説明します。

ホームページ上から申請様式に入力・送信

到達確認メールが届きます

手続きによってはここで終了

手続き完了メールが届きます

手続きの結果をパソコン上で確認してください

## 申請の流れ

初めての人は から、登録済みの人は から

電子申請を利用するには、まず登録が必要です。  
<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp>からアクセス

利用者の登録

手続き完了メールが届きます

登録が完了  
電子申請の利用が可能!

電子申請の流れの説明へ



確定申告を受ける要介護認定者の皆さんへ

## 障害者控除

## おむつ代の医療費控除

### 障害者控除

本人または、扶養している人が六十五歳以上で、介護保険の要介護認定者の場合には、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることで、所得税・住民税の障害者控除を受けることができます。(要支援認定の人は対象外です。)

### 障害の程度と控除額

要介護認定の状況により、障害者控除または、特別障害者控除を受けることができます。

控除の種類	所得控除額	
	所得税	住民税
障害者控除	27万円	26万円
特別障害者控除	40万円	30万円

### 控除を受けるには

認定書の交付申請をして、「障害者控除対象者認定書」の交付を受け、確定申告時にその認定書を提示して控除を受けてください。なお、交付申請には、印鑑を持参してください。

### 交付申請窓口

高齢者支援課(大仁庁舎内)  
 電話0558(76)8009  
 市民サービス課(伊豆長岡庁舎)  
 電話055(948)2905  
 市民サービス課(葦山庁舎内)  
 電話055(949)6800

### 発行期間

平成十九年一月二十九日(月)~三月十五日(木)  
 期間外は、高齢者支援課でのみ発行します。

### 問合せ

高齢者支援課 電話0558(76)8009

## おむつ代の医療費控除

要介護認定を受けている人で、おむつ代の医療費控除を受けるのが二年目以降の人については、医師が発行した「おむつ使用証明書」が無くても、市で発行された書類で医療費控除の対象と認められます。

### 対象

おむつ代についての医療費控除が二年目以降で、要介護認定者本人または、扶養している人

### 控除を受けるには

交付申請をして発行された書類を、確定申告のときにおむつ代の領収書と一緒に添付してください。なお、交付申請には、印鑑を持参してください。認定時の書類の記載状況により、書類を発行できないことがあります。交付申請をする場合は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

### 交付申請窓口

認定時の書類の確認が必要になりますので、高齢者支援課(大仁庁舎内)でのみ受け付けとなります。

### 問合せ

高齢者支援課 電話0558(76)8009



とき 1月20日(土) 19:00~  
 ところ あやめ会館 多目的ホール  
 講師 小宮恵理子さん  
 農林水産省農村振興局企画部法令係長  
 (元内閣府男女共同参画局総務課 国際機関係)  
 入場料 無料  
 問合せ 社会教育課 電話055 948 1461

男女共同参画講演会  
**新潟中越地震が教えてくれた**  
**災害の盲点**  
 さいがいのもうてん